

かなえ

第120号(令和4年10月)

医療法人社団鼎会 三和病院

松戸市日暮7-379 ☎047-712-0202

<https://sanwa-hp.jp/>



医療法人社団鼎会 八柱三和クリニック

松戸市日暮1-16-2 ☎047-312-8830

<https://sanwa-cl.jp/>



矢切の雨の一日

天気がおぼつかない9月7日

ここ矢切の稲を見に県立矢切支援学校(旧松戸矢切高校)近辺の刈入前の稲穂を探す。

この辺は、国道6号バイパスから車で見ていて、あたりをつけていた地域だ。この辺も最近では休耕田が多くなり雑草だらけの水田が多くなった。雑草はチカラシバ、エノコログサ、ガマ(絵の中にある)、ヨシなどがある。

人の手が入らなくなると、あっという間にこれらの雑草が繁ってしまう。農家の方は常にこれら雑草との戦いに明け暮れるため、本当に感謝する日々である。

ああ、また雨が強くなった。どうとう本降りに。素早くスケッチをやめて車に避難した。

雨の一日になった矢切スケッチ紀行であった。

絵、文 菅谷功 2022年9月



2022.9.7
Kou, Sugaya
上矢切

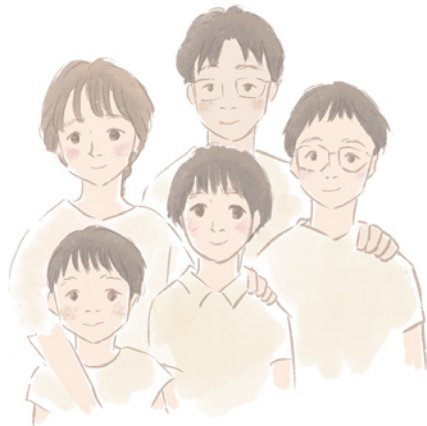
母の教え給いし病

内科 高林 克己 外来診療日 三和病院：月曜AM・水曜PM・木曜PM・2,3,4,5週土曜

作曲家ドヴォルザークは名曲母の教え給いし歌を作りましたが、私も医師として母から教えてもらった病があります。

私の母は物静かな優しい人で、私に怒ったことなどなく、またとても賢い人でした。算数が好きで夜になると植木算や旅人算などを教えてくれましたが、それは楽しい親子の対話の時間でもありました。その母が歳を取り認知症になりました。物をなくした、忘れたことから始まり、次第にエスカレートして深夜に昔亡くなった祖父の葬式に行くと言い出したり、海外ツアーでは深夜に下着姿でホテルの廊下を歩きだしたり、奇行が目立つようになりました。近所のグループホームに週3日行くようになると、ホームの部屋では一人暮らしていますが、一緒に5分ほど歩いて家に帰るとそこでは庭掃除や洗濯物を干す普通の生活に戻っていて、それぞれ別の暮らしのことを全く覚えていないのです。一体どうしたらこうなるのか、頭の中が混乱しないのか、認知症を解くカギを私に教えてくれているようでした。その彼女が味覚に異常が出てきて何でも濃いと言い出して、みそ汁にお湯を入れるようになり、さらにお茶を入れるようになった時にはさすがに止めましたが、ついに水を飲んでも辛いといい、のどが痛いので繰り返して連日近所の耳鼻科に通うようになりました。そして今行ってきたのにまた行くといいだすのです。その症状が突然治ったのは施設で食べられなくなり、エンシュアという食事補助食を飲んでからです。それはその中に亜鉛が入っていて、彼女の亜鉛欠乏症を治してくれたからでした。単に認知症で頭がおかしくなったせいだと思い込んでいた私にこうした病気があることを教えてくれました。さらに熱が出て近くの東京医療センターに連れて行ったとき当直医がリウマチの先生で検査データがおかしい、CRPが15もありますといわれて、おそらく肺炎として入院になったのですが、翌日

に総合診療の先生からお母様は偽痛風です、左ひざが腫れていますといわれ、またびっくり。当直の先生も私もリウマチ専門医の顔が立ちませんでした。当時はまだ超高齢者に多い、ロキソニンで簡単に治るこの偽痛風という病気がよく知られていない時代でした。母は患者役になって次々と新たな病気を私に教えてくれているように見えました。それから数年して特養に移った母は次第に衰弱し、週末に会いに行く私の顔を見ても誰だかわからなくなり、ほとんど話すこともできなくなりました。この先食事が食べられなくなったらその時は胃ろうを作るのはやめよう、あの賢かった母がこんな自分の姿を理解できたらきっとぞっとするに違いない、そう兄弟3人で決めました。そんな母にある日私の孫、彼女のひ孫の写真をみせたところ、「かわいいねカツヒコ」といわれた時には思わず涙がでました。亡くなるその前の週までご飯を食べさせると何とか食べてくれたのですが、急に熱が出て食が止まると連絡を受け、見に行った時にはすでに虫の息、それでもちゃんと弟夫婦が来るまで待ってくれてそのあとゆっくりと血圧が落ちていきました。多くの患者を看取ってきて決して最期が楽でない例をたくさん見てきた私にとっては、何もせずしかしめめて最期を静かに看取することで恩返しができたと思いました。やっとあなたも一人前になりましたね、といってもらえたようでした。





当院は個室料金をいただきません。 カード払いは……

院長 渡辺 修

「患者さまからの声」に幾度となく、カード払いができるようにしてほしいとの要望があります。世の中がキャッシュレスとなって買い物は〇〇カードで支払い、というのが当たり前の時代になっています。カード払いすれば便利だし、現金を持ち歩く必要もないし、ポイントも貯まるし……。当院でも何度かカード導入について検討をしました。カードを使うとその分の莫大な手数料を病院がカード会社に払わなければなりません。当院は法人の方針として、個室の差額料をいただいています。ほとんどの病院では個室料として1日1～2万円、高ければ3～5万円徴収するところもあります。2週間入院したら30万円近く部屋代として別途徴収されることになります。病院の収入としては純利益となるため大きな部分でもあるわけなのです。当院が差額をいただかない理由としては、不公平感をなくして広く地域の皆さんに貢献したいという思いからです。病院側の都合で個室に入っていただく場合は徴収しづらいなど、同じ個室に入院しても払う人と払わない人ができてしまいます。法人の理念からも個室の差額料をいただいてカード払いの手数料にすることはできないのです。

それはさておき、「医療は非営利を求められているから、利益追求をしてはいけない」と漠然と考えている方も多いのではないのでしょうか。実は、ここでいう「非営利」というのは、利益を追求してはいけないということではなく、利益があがっても会社のように株

主に利益を分配してはいけないという意味なのです。病院だって利益をあげなければ新しい医療機器も買えないし、職員の給与を支払うこともできません。一般の店では、カード手数料を商品に上乗せることが可能ですが、病院では、国(厚生労働省)から決められた診療報酬制度というのがあって、保険診療を行う限りは勝手に診察代を上げることはできません。さらにいうと非営利性および公共性の達成のために医療法人に対しては医療法の規定や行政指導によってさまざまな規制が加えられています。その反面、公益法人のような税制優遇が認められているわけではありませんし、患者さんのために使用する物品を購入するために病院は消費税を支払わなければなりません。患者さんから消費税をいただく事はできません。このように雁字搦めの規制の中で利益を上げていかなければならないというのが病院の実情です。

長々と愚痴っぽい話をしてしまいましたが、当院は、個室の差額料をいただかないという方針は堅持していきます。ただ、当院に入院してよかったと感じていただいた方から「寄付」という形で援助をお願いしています。このような事情からカード払い導入はもう少し先になりそうです。皆さまにはとても不便をおかけしますが、引き続き努力していきますのでご理解いただきますようお願いいたします。



ホームページをリニューアルいたしました



この度、ウェブサイトを更新いたしました。

病院 **クリニック**
sanwa-hp.jp/ sanwa-cl.jp/



主に患者の皆さまとご家族の方に閲覧いただくことを想定し、ページ構成やデザインを一掃し、ご利用いただく皆さまにより快適にウェブサイトを使っていただけるよう、情報を整理し、スマートフォンからでも分かりやすく見やすいレイアウトに変更しました。今後、患者さんをはじめご利用いただく皆さまに向け、有益な情報を随時ご提供し、より充実したウェブサイトにして参ります。

鼎会からの お知らせ



休診のお知らせ

三和病院

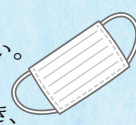
10月8日(土)	乳腺外科	高松 友里 医師 (代診 渡辺修医師)
10月15日(土)	乳腺外科	渡辺 修 医師
10月17日(月)	乳腺外科	齋藤かりん 医師
10月22日(土)	整形外科	野本 堯 医師 (代診 稲垣健太医師)
10月24日(月)	消化器外科	宇田川 勝 医師
10月25日(火)	内 視 鏡	宇田川 勝 医師
10月26日(水)	消化器外科	宇田川 勝 医師
10月26日(水)	乳腺外科	高松 友里 医師
10月29日(土)	整形外科	稲垣 健太 医師 (代診 野本堯医師)
11月17日(木)	内 科	高林克日己 医師
11月18日(金)	乳腺外科	渡辺 修 医師 (15:00~16:45代診 齋藤かりん医師)
11月19日(土)	内 科	高林克日己 医師
11月21日(月)	乳腺外科	高松 友里 医師 (午前代診 渡辺修医師)
11月24日(木)	乳腺外科	高松 友里 医師
11月25日(金)	乳腺外科	渡辺 修 医師

八柱三和クリニック

10月17日(月)	内 科	杉浦有理子 医師
10月28日(金)午後	内 科	渡辺 聡枝 医師
11月16日(水)	内 科	神崎 哲人 医師

院内感染対策に ご協力をお願いいたします

発熱・咽頭痛・風邪症状・急性の下痢・
新型コロナウイルス患者との
接触歴有・渡航歴など当てはまる方、
花粉症症状の方は事前に
お電話にて連絡をください。
院内に入られる際には、
不織布マスクを着用いただき、
手指消毒と検温にご協力をお願いします。



☎047-712-0202

医療法人社団鼎会への寄付金 ご協力をお願いしております

医療法人社団鼎会基金へのご協力ありがとうございました

多数の方々よりご協力をいただきました基金の募集は一旦終了とさせていただきます。皆様のご協力ご支援に深く感謝申し上げ、心より御礼申し上げます。ご協力いただきました基金につきましては引き続き大切に運用させていただきます。

三和病院開設以来、皆様のご理解とご協力の下、地域に根差した医療活動を運営してまいりました。新しい医療機器の購入や室料差額無料など、より良い医療の提供や患者様の負担を軽減する運用を継続していくために一層の努力を重ねてまいります。



寄付金につきましては引き続きご協力をお願いしております。

詳細につきましては下記にお問い合わせください。

医療法人社団鼎会総務課 TEL047-712-0202

三和病院・八柱駅間

シャトルバス運行予定表

八柱 駅 発				三和病院 発			
8時	30	50		40			
9時	10	30	50	00	20	40	
10時	30	50		20	40		
11時	10	30	50	00	20	40	
12時	30	50		20	40		
13時	10	30		00	20	50*	
昼休み				*土曜日のみ運行 土曜の最終便			
14時	20	40		10	30	50	
15時	00	20	40	10	30		
16時	20	40		10	30	50	
17時	00	20		10	30	45*	



※この便は状況に応じて増便いたします。
※交通状況等によって時間通りに運行できないことがあります。
※日曜・祝日・年末年始(12/30~1/3)は運行していません。
※定められたバス停などはございません。
※八柱駅の交番前を自安に発着しております。
※八柱駅前のロータリーの駐車状況によっては、交番前に停車できない場合がございます。その際は、ロータリー内の可能なスペースに停車致しますので、ご了承下さいませ。